

【新居浜市】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

GIGA スクール構想によって構築した当初のネットワーク環境は、全小学校（16校）及び全中学校（12校）において、LTE 通信と Wi-Fi 通信の併用による活用をしており「学校ネットワーク改善ガイド」（令和6年4月文部科学省通知）に示された学校規模ごとの当面の推奨帯域を満たす学校は、令和7年3月現在6校であり、総学校数に占める割合は21.4％である。

現在、Wi-Fi 通信については、電子黒板操作専用パソコンと3人に1台のPC接続を想定した無線アクセスポイント規格（Wi-Fi4）としている。また、LTE 通信はデータ使用量20ギガとしており、これまでの学習においては支障はなかったが、今後はCBT システムによるオンラインでのテストなど大容量の通信には十分とは言えない状況である。

そのため、NEXT GIGA では通信規格は Wi-Fi のみとするが、令和7年度の7月下旬から8月中には回線改修を実施し、全ての児童生徒が同時に複数の教室で大容量通信が可能とするため、すべての学校において推奨帯域を満たす予定である。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

当市においては、推奨帯域を満たしていない理由を特定できておりネットワークアセスメントの実施は予定していない。

しかしながら、更新後のネットワーク環境において、課題の改善が見られない、新たな課題が発見された場合は、ネットワークアセスメント実施を含め、保守事業者などと連携協力し、課題解決の検討を行うこととする。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

令和7年度の7月下旬から8月中には回線改修を実施し、課題となっている無線アクセスポイント規格を Wi-Fi 6E とし、また、学校側のネットワーク環境の整備だけでなく、通信会社により提供される通信速度についても現行の1 Gbps から2又は3 Gbps に増強する。